

1. 事業の目的（趣旨・ねらい）

家族で天体観察及び自然探究や自然素材を利用したクラフトなどの活動を通して、家族のふれあいの大切さを感じるとともに、壮大な宇宙の美しさや不思議さを感じ、自然に対する感性や探求心を高める。

2. 事業の概要

（1）期日

第1回	10月29日（土）～10月30日（日）	《チアフルデーでいろいろ体験》
第2回	11月11日（金）～11月12日（土）	《木っ端で作ろう！ミニチュアハウス》
第3回	11月26日（土）～11月27日（日）	《化石発掘 in なぎビカリア》
第4回	12月 3日（土）～12月 4日（日）	《蔓のクリスマスリース作り》
第5回	12月10日（土）～12月11日（日）	《迎春！しめ飾りと門松作り》
第6回	12月23日（金）～12月24日（土）	《ダッチオーブンでお菓子を作ろう》
第7回	1月14日（土）～ 1月15日（日）	《羊とアルパカの毛でコースター作り》
第8回	1月21日（土）～ 1月22日（日）	《木の実のデコフレームとモバイルづくり》
第9回	1月27日（金）～ 1月28日（土）	《ダッチオーブンでランチを作ろう》
第10回	2月 4日（土）～ 2月 5日（日）	《地球を科学しよう！化石発掘》
第11回	2月18日（土）～ 2月19日（日）	《和紙と押し花のランプシェード作り》
第12回	2月25日（土）～ 2月26日（日）	《羊とアルパカの毛でストラップ作り》
第13回	3月 4日（土）～ 3月 5日（日）	《絞って楽しい藍染め体験》
第14回	3月11日（土）～ 3月12日（土）	《バードコールを作って鳥を呼ぼう》
追加1回	1月 7日（土）～ 1月 8日（日）	《鳥の巣箱を作ろう》
追加2回	2月10日（金）～ 2月11日（土）	《田舎を満喫！古民家体験》
追加3回	3月17日（金）～ 3月18日（土）	《木と仲良し！ツリーイング体験》

※《 》は2日目の活動内容

（2）参加者

① 募集対象・人数

各回幼児、小学生を含む12家族・30人程度

② 参加人数

第1回	17家族（57人）
第2回	7家族（19人）
第3回	8家族（25人）
第4回	9家族（29人）
第5回	6家族（33人）
第6回	8家族（33人）
第7回	6家族（22人）
第8回	3家族（ 9人）
第9回	7家族（26人）
第10回	15家族（48人）
第11回	10家族（36人）

第12回	7家族(24人)
第13回	7家族(22人)
第14回	8家族(29人)
追加1回	3家族(10人)
追加2回	7家族(26人)
追加3回	11家族(30人)

(3) 会場

第2回(2日目)	吉備高原学園高等学校
第3回(2日目)	なぎビカリアミュージアム
追加2回(2日目)	農家民宿みっちゃん

(4) 講師等

すべての回《天体観察》

外部研修指導員 前田文男、早原巧記

第2回《木っ端で作ろう！ミニチュアハウス》

吉備高原学園高等学校 講師 花田智史

第3回《化石発掘 in なぎビカリア》

なぎビカリアミュージアム 柴田守、畝原正雄

第4回《蔓のクリスマスリース作り》

吉備高原学園高等学校 実習教員 大西俊宏

第5回《迎春！しめ飾りと門松作り》

国立吉備青少年自然の家 事業推進係長 曾根伸介

第6回《ダッチオープンでお菓子を作ろう》

国立吉備青少年自然の家 事業推進係員 吉岡萌

第7回《羊とアルパカの毛でコースター作り》

国立吉備青少年自然の家 事業推進係員 吉岡萌

第8回《木の実のデコフレームとモバイルづくり》

国立吉備青少年自然の家 事業推進係員 三浦織絵

第9回《ダッチオープンでランチを作ろう》

国立吉備青少年自然の家 事業推進係員 大生哲也

第10回《地球を科学しよう！化石発掘》

なぎビカリアミュージアム 芦田一郎、柴田守、畝原正雄

第11回《和紙と押し花のランプシェード作り》

国立吉備青少年自然の家 事業推進係員 河内裕美

第12回《羊とアルパカの毛でストラップ作り》

国立吉備青少年自然の家 事業推進係員 吉岡萌

第13回《絞って楽しい藍染め体験》

国立吉備青少年自然の家 事業推進係員 大生哲也

第14回《バードコールを作って鳥を呼ぼう》

国立吉備青少年自然の家 事業推進係員 齋藤加奈

追加1回《鳥の巣箱を作ろう》

森の育て親建部連絡協議会 重本勝利

追加2回《田舎を満喫！古民家体験》

農家民宿みっちゃん 田中美津子

追加3回《木と仲よし！ツリーイング体験》

OKAYAMA Tree+ing CLUB 遊木皆（ゆうぼくみん）

（5）企画・運営のポイント

- ① 今年度は、岡山県内のより多くの人に本体験会を知ってもらうために、岡山市内の小学校や保育園等にもチラシを送付し、参加者を募った。併せて、前年度より全体の回数自体を増やし、多数の新規参加者の獲得を図った。
- ② 2日目の活動については、昨年度好評であった活動に加え、小さな子供でも体験し、楽しめる活動を取り入れた。さらに、毎回十分な数の職員を配置して準備から運営を行うことで、参加者の満足度の向上を図った。また、参加者により専門的な体験をしてもらえるように、外部講師を招く活動も設けた。

3. 活動の内容等

（1）日程

1日目	2日目
17:30 受付	7:45 朝のつどい
19:00 天体観察	8:00 朝食・片付け
20:00 入浴・自由時間	9:30 2日目の活動
22:00 就寝	12:00 解散

（2）活動の状況



【鳥の巣箱を作ろう】



【ダッチオーブンでランチを作ろう】



【和紙と押し花のランプシェード作り】



【蔓のクリスマスリース作り】



【地球を科学しよう！化石発掘】



【木と仲良し！ツリーイング体験】

4. 成果・課題

(1) 満足度

満足：100%

(2) 参加者の声

- ① お正月のお飾り作り、大変楽しく満足しました。子どもだけを連れて自然の中へ材料探しをして下さったのは、子どもの自立を促す上でもありがたいものと感じました。家族で迎えるお正月がとても楽しみです。(第5回参加者)
- ② もっと子どもが小さいころから知っておきたかったぐらい楽しみました。また参加します。(追加2回参加者)
- ③ ランプシェードづくりはとってもとっても楽しかったです!!家でもやってみようと思いました。本年度はじめて自然体験会に参加しましたが、内容もとても充実してスタッフの対応も良く、気持ちよく楽しく参加することができました。ありがとうございます。来年度もぜひ参加したいと思いますので、よろしく願いいたします。(第11回参加者)

(3) 成果

- ① 当所の自然や近隣の資源を生かして、初日夜に天体観察を組み入れ、2日目に自然素材を使った様々なクラフトに取り組むことで、家族同志のふれあいを深めることができた。
- ② 2日目の活動については、新規プログラムを9活動導入し、事業推進係員全員が活動の準備や指導にあたることで、職員の資質向上に役立てることができた。さらに、満足度が100%であったことから、係員一人ひとりの自信にもつながった。

(4) 今後の課題

今年度はイベントの前半・後半に分けて広報チラシを作成し、岡山市と吉備中央町の小学校・幼稚園・保育園に対して配布した。その結果、前年度より多くの参加者を獲得することができた。ただ、チラシの配布より先にHPに情報を掲載したため、不公平感が生まれてしまった。また、参加者の決定が先着順であったため、複数回参加する家族と全く参加できない家族ができてしまった。来年度はHPへの情報掲載とチラシ配布を同じ時期にするとともに、参加者の決定方法についても検討する必要がある。